



策を徹底することが重要となります。」と発表しています。

最終的には、出席者様のご判断になりますが、個人ごとに状況を総合的に考えてご列席の可否を慎重にご検討されるのが良いかと思われれます。

Q

参加者が会場に向かうときに
気をつけることはありますか？



A

様々なリスクの可能性があり、判断が難しいところですが、飛行機や新幹線を利用する場合でも、基本的な対策を守ることにより、感染リスクを下げることは可能です。

各機関にて注意喚起されている対策としての、手洗いや手指消毒をこまめに行う、近距離での会話や食事を避ける、咳エチケットなど、基本的な対策方法を守ることが現段階での最善策と考えられます。

また、自家用車を利用する場合でも、複数人で乗り合わせると車内が密閉空間となりうるため、換気を十分に行うなどの対策をするのがベストでしょう。

Q

参加中は常にマスクを
着用したほうが良いのでしょうか？



A

厚生労働省の発表によると、「マスクは、咳やくしゃみによる飛沫及びそれらに含まれるウイルス等病原体の飛散を防ぐ上で高い効果を持ち

ます。咳やくしゃみ等の症状のある人は積極的にマスクを着用することが望ましいでしょう。

ご自身の予防用にマスクを着用することは、混み合った場所、特に屋内や乗り物など換気が不十分な場所では一つの感染予防策と考えられますが、屋外などでは、相当混み合っていない限り、マスクを着用することによる予防効果はあまり認められていません。」と提言しています。

挙式の際のチャペル内など、密集を避けられない場合には、マスクを着用することは一つの感染予防対策と言えますが、屋外での写真撮影などでは十分に配慮したうえで、マスクを外すことも可能と考えられます。

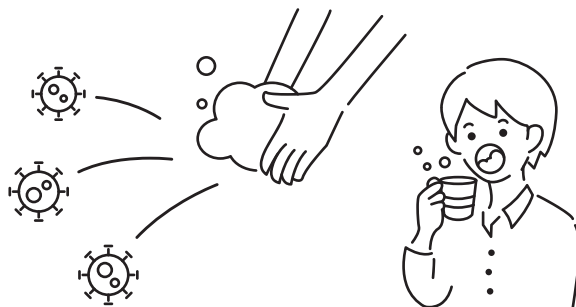
Q

結婚式から帰ったらやるべきことはありますか？



A

普段の生活で外出から帰宅した場合と同様ですが、手洗いやうがい、洗顔、シャワー、着替え等を行うことで、もし外出先で身体にウイルスが付着していたとしても、付着物からの感染のリスクを減らすことが可能です。



最後に

このガイドラインを作成するにあたり、感染症専門医の先生や、専門外の分野ながら親身に相談に乗ってくださったドクターや看護師さん、結婚式の現場のリスクと一緒に考えてくれた業界関係者など、さまざまな方のお力をお借りしました。ここにあらためて感謝申し上げますと共に、一日も早い新型コロナウイルスの終息と皆様が健康で幸せに生活できる日が戻るよう祈ります。

また、このガイドラインは決して「これを守れば結婚式を行っても大丈夫!」というメッセージとして作成したものではないということを、敢えて提言いたします。情報が溢れて見えに

くくなっている現状で、厚生労働省などの発表事項を結婚式に置き換えてまとめることで、皆様が迅速かつ冷静な判断をするためのお手伝いとして、「私たちが大切にしている結婚式という現場から絶対にクラスターを出さない!」という強い信念の元に作成いたしました。どうか皆様のご理解の元、有効にご活用いただけますよう、重ねてお願い申し上げます。

尚、状況は刻々と変化しております。どうぞ皆様でも最新の情報を確認しながら、withコロナの現状と向き合い、結婚式だけでなく、全ての社会生活に対しても節度ある行動を心がけて参りましょう。

発起人
連絡先

SUEHIRO

MAIL/info@suehironet.com

ご協力

REXIT